

こんにちは日本共産党市議団です 清水まさと・酒井たかひろ

日本共産党滝川市議会報告 2006年夏号(43号)

市政のチェック役と提案役として

□財政改革・ムダづかい追放・・・29億円の駅周辺整備事業を凍結

- ★ 長年求めてきた議長専用車が廃止。さらに市長公用車(黒塗り)の廃止を
- ☆ 義務教育が予算不足なのに、國學院短大に2億円は問題と、日本共産党は反対
- ☆ 市長公宅売却、市民会館廃止、チョッチャンコレクションの市役所移転を提案
- ☆ 図書館・・・市役所空きスペースへの移転を提案。計画進む★ 時間延長や祝日開館実現
- ☆ 生涯学習振興会への出資金8500万円が使われていない点を指摘、返還協議開始を提案
- ☆ 國學院短大に寄付した2万坪が活用されていない事実を指摘。有効利用求める

□職員採用・人事・契約・・・透明・公正めざし

- ★ 市民から寄せられる市職員への疑問ば、調査と報告・適切な対応を求めた
- ★ 04年8月の不透明な採用人事を他会派議員とも共同で追及。職員選考基準作らせる
- ★ 広域消防事務組合の新支署庁舎設計で「談合と市職員関与の疑惑」報道で、事実解明と出版社への謝罪を求める。市長は「違法行為なし」だが「月刊誌に抗議しない」と矛盾姿勢
- ★ 建築設計事務所の名義借り報道の事実解明求める中で、設計事務所が違約金 75 万円払い契約辞退・廃業という異例事態で再入札に。道は「名義借り防止の基準づくり」を明言
- ★ 最終処分場管理委託契約が随意契約から入札に改善

□税金・公共料金の徴収・・・行き過ぎた徴収から人権を守る

- ★ 行過ぎた滞納者へのサービス制限が日本共産党提案の方向で一部緩和が実現
- ★ 給与口座を差し押さえは違法の疑いがあることを指摘し、改善
- ☆ 「病院に行けずに病死」が相次ぐ国保保険証の取り上げ(窓口10割払い)に一貫して反対

道路・公園・除排雪の改善

- ★ 新町中央児童センター前通りの全面舗装(オーバーレイ)と排水溝対策
- ★ 花月町の歩道(交差点)が自転車や車椅子通れないとの相談受け、改良工事
- ★ 各地の国道・市道の段差、亀裂などの修繕
- ★ 文屋医院交差点にハイウェイ灯設置を開発局所長が約束
- ★ 明苑中通学路の郷土館横の街路灯を改修復活
- ★ 滝新公園のバスケットゴール計画をストリートバスケットに変更し、利用が多い公園に
- ★ 空知町のアパート駐車場の除排雪実現(40 戸、旭川の所有者と交渉して)
- ★ 日本共産党西支部が除排雪問題で市と交渉、排雪回数・方法など強化求める

教育施設・制度の改善と予算増求めて

- ★ 雨漏り、壁・床・窓・戸、水道、机・椅子などのいたみや、トイレの臭い、照明不足など問題山積み。机、椅子の交換、トイレ洋式化は進んだが、抜本増がどうしても必要です
- ★ 君が代起立斉唱を全校で職務命令し内心の自由を侵害する教育行反対
- ☆ 江部乙以外の9校が老朽化と耐震強度なし。1校20億円かかる建替でなく、4億円でできる耐震化・大規模改修を提案
- ☆ 市立小中高校学校のセキュリティ対策を、道立高校並にすることを繰り返し求める
- ☆ 教育基本法改悪に反対。政治の介入で、差別と選別、戦争に参加する国民づくりを進める問題点を明らかにするとともに、教育長に反対の立場に立つことを求める



自公政治の悪政で格差拡大し仕事も子育ても老後も大変な時、確かな野党として奮闘

「市政のチェック役」「駅周辺開発撤回」「ムダなくし、くらし福祉・教育優先の市政を」など公約実現に活動した3年間をご報告します

市民負担増とサービス削減に反対・・・市民と共同で

- ★ 保育所保育料金の値上げ、私立幼稚園就園奨励費補助金の削減計画を、保護者の皆さん、他会派と共同し05年度は負担増をほとんど撤回させました。しかし06年度は、新政会(自民系)・公明全員と市民クラブ(民主系)の一部が賛成し負担増になりました。4年間の段階計画ですので、来年度は再び負担増を撤回させられるよう全力をあげます
- ★ 国保税、固定資産税、軽自動車税、公民館・コミセン利用料、住民票等窓口手数料、し処理手数料の値上げと、老人福祉センター・身障者福祉センター、敬老パスの有料化、文化センターなど各施設での減免制度の廃止、各種団体への補助金など削減に反対を貫く
- ★ みずほ幼稚園・奨学金・スキー場の廃止、温水プール冬期休館計画に対し、水泳クラブやスキー協会と共同し、改革提案や署名運動。温水プール通年営業を守ることができました
- ★ 施設利用料3割増で利用者2割減の問題点指摘、文化センター大ホール値下げへ
- ★ 道営啓南団地の駐車場料金値上げ計画を町内会と共同でストップ



医療・福祉で

- ★ 市立病院・・・1病棟洗面所の改善(車椅子が利用しやすく)、ベビーカー設置
- ★ 知的障害者臨時職員枠は4年連続、身障者枠も市3、病院1と増加
- ★ 障がい者グループホームへの補助金は、「財政難でも優先する」市長答弁引き出す
- ☆ 自立支援法による負担増に独自減免求める
- ☆ 文化センター大ホール、滝川駅に障害者・高齢者用トイレ設置強く求める
- ☆ 免許更新会場はエレベーター付の会場で行うことを警察署に繰り返し要請

商工農業とまちづくり

- ★ ナタネ農家補助金3年間継続(国はゼロの方針出したが、農民団体などと共同で行政動かす)
- ★ 空き店舗新規入居家賃補助は、3000万円の多目的基金で実現に近づく(要件緩和必要)
- ★ これ以上の大型店進出に反対。「郊外型大型店のため農地規制緩和せず」の答弁引き出す
- ★ ポスフル進出計画に関係団体と共同し、市長に反対表明を迫り、反対の声広げる。

市役所サービスの向上

- ★ 「総合相談窓口設置」「たらい回しの解消」を求め
- ★ 中で、福祉総合相談窓口が実現
- ★ 市役所一階の分煙化



公営住宅の改修・環境改善

- ★ 予算が厳しい中でも住民要望を実現
- ★ 4階建て以上のすべての団地にゴミステーション設置
- ★ 東町団地の屋根塗装、通路のマンホールの段差改善
- ★ 滝の川団地2階建て玄関ひさし新設など雪害対策改善
- ★ 一の坂団地公園の砂入れ替え、柵改修、遊具修繕
- ★ みずほ団地駐車場の照明
- ★ 緑町団地通路で車椅子通行困難」の相談で転圧整備
- ★ 雨漏り対応、床、壁の改修、空き室前・屋根除雪など
- ☆ 東湯廃業対策で共同浴場設置と臨時送迎バスを求める

雇用対策

- ★ 季節労働者冬期援護制度の存続に向け、市民と共同で奮闘。90日の会は、代表団を上京させ厚生労働省に何度も直接要請。
- ★ 新卒未就職者対策で関係団体に臨時職員枠を設けることを求める(市立病院で採用に)
- ★ 市立病院夜間救急外来の宿直(24時間勤務)廃止を求める議会質問。3交代制実現に結実
- ☆ 市の臨時・嘱託職員の給与(ほぼ最低賃金)の改善を繰り返し議会質問で求める

環境・リサイクル・廃棄物

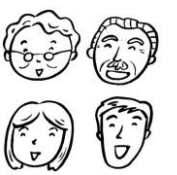
- ★ リサイクル率向上に向け、古紙は拠点回収に
- ★ 不法投棄、投棄車両、雑草放置、危険な空家対策
- ★ 市民団体と協力し大規模産廃不法投棄を解決

議会活動、市長交渉、国・道交渉、生活相談、市民との共同が・・・大きな力になりました



清水まさと・酒井たかひろ

日本共産党滝川市議会報告 2006年夏号(43号)



内容も数も全力あげた議会質問・提案

- ★予算・決算委員会では日本共産党が約半分を質問。他会派は質問ゼロ、一ケタ議員が数人も
- ★年3回の一般質問(1回は代表質問。一問一答式)は必ず行い、市長・教育長と論戦
- ★合併問題で論戦をリード。日本共産党は法定協議会設置に反対。理由は①道が示した枠組みでは自主的でない②特例法期限優先の半年の議論では不十分③自立でも合併でも苦しい点では同じ。市民が力を合わせてこそ難局を乗り切ることができることを指摘・・・法定協議会は04年7月に、滝川が離脱し解散

意見書案提出と請願の紹介議員として

- ★道警裏金問題で百条委員会設置を求める請願の紹介議員に。(自民系・公明反対)
- ★保育料金値上げ反対の請願の紹介議員として奮闘
- ★江部乙郵便局の集配業務廃止の見直しを求める要望意見書案(自民系、公明反対) 件を提出

毎議会後必ず市民に報告

- ★日本共産党市議会報告(8ページ)を年4回、市内全戸を目標に配布
- ★地域別市政こんだん会や会の開催、街頭演説などで報告

市長・助役・部長・各課への申し入れ



主な項目は以下のとおりです。

- ★「駅周辺整備事業を白紙に戻せ」と市民団体とともに
- ★水道水の溶剤臭を伏せた問題の市民周知
- ★生活保護行政で議員同席、職員対応改善
- ☆介護認定者の税控除
- ☆丸加高原など山林の環境保護
- ☆東湯廃業後の共同浴場早期新築と、開業までの無料送迎バス
- ★保育料金値上げ計画の資料は公正に
- ★江部乙郵便局集配業務廃止計画の住民説明会実施
- ☆突然の子どもセンターモニュメント計画の中止

市民運動や各団体、他会派と共同して

- ★町内会、老人クラブ、保育所保護者会、環境団体、文化スポーツ団体、労働組合、平和団体、女性団体、業者団体と力をあわせています。子育て負担増などでは、市議会他会派との共同に努めました

道の機関との交渉繰り返す

- ★開発局、土木現業所、警察署、ハローワーク、空知支庁などと交渉を行い、問題を解決しています

残る期間 公約実現へ 全力尽くします

- ☆来年度の子育て負担増(保育料金、幼稚園)にストップを☆公立幼稚園廃止と児童館削減に反対
- ☆障害者自立支援法、介護保険で大幅負担増になった市民への独自減免制度を求めます。
- ☆りょーゆー扇町店閉鎖後の対策に全力を尽くします
- ☆農業振興地域と市が寄付した國學院短期大学用地へのホームマック移転出店問題は、①寄付用地の利用目的として適正か②改正都市計画法交付後のかけこみ出店にならないか③農業、地元商業への影響、など様々な問題点があります。農振地域除外を市長が拒否すれば出店はとめられます。市民とともに考えながら対応します。
- ☆品目横断交付金制度など中小農家切捨ての国政から経営と生活守る対策を求めます
- ☆工業高校土木科廃止を防ぐなど、高校統廃合計画の見直しを求めます☆市庁舎の完全分煙
- ☆バス停の除雪強化を北空知バスなどに求めます ☆市内業者利用のリフォーム補助金制度を提案

2003年の市議会議員選挙から3年。公約実現めざし行ってきた主な活動をご報告します

大切な「いのち」を守るため全力 交通事故を繰り返さないように

- ★国道451号ニトリ前交差点の渋滞解消と安全を求め、2006年度秋までに拡幅工事と車線改善
- ★ ツルツル横断歩道対策進む。市立病院前、北洋銀行前に続き、町内会と共同で滝新通りにも
- ★ 扇町産業道路の見通し悪い交差点に町内会と共同で定周期式信号機求める中で、大型一時停止標識実現
- ★ 中島町に住民と共同の運動で一時停止標識設置はじまる。他地区も早期実現めざす
- ★ せせらぎ公園に隣接する函館本線脇に注意看板設置。柵実現を引き続き求める
- ★ 滝川保育所建替え工事期間の安全対策で、新たに入り口をつくり車と人の通路が別に
- ☆事故が多い「農村部の一つ目信号」対策を繰り返し要請

災害対策で

- 2004年9月10日、台風18号の翌々日、大門実紀史参議院議員が、滝川市内のハウス、りんご、そばなどの被害を調査し、総務部長・市民生活部長らと懇談、激励しました
- ★ 廃棄物の受け入れ期間延長
- ★災害時に必ずつながる北電営業所との電話専用回線が実現。NTTなどにも広げます

平和を守る運動で

- ★ 憲法9条改悪の動き(自民・公明・民主による)に反対する宣伝・署名活動と、滝川9条の会への連帯する活動
- ★ 核兵器廃絶めざす平和大行進、原水爆禁止世界大会に毎年協力
- ★日米合同訓練(自衛隊滝川駐屯地と米軍の積雪期訓練)に反対集会とデモで抗議

600件以上の生活相談にこたえて

- ★法律相談・・・サラ金ヤミ金多重債務、医療ミス、交通事故など毎月1人30分の無料弁護士相談を実施
- ★生活保護相談・・・なかなか申請書を渡さない市行政に対し相談者を支援。道への不服申し立ても
- ★ 障害者相談・・・手帳交付、年金受給、施設入所、除排雪、各種制度利用
- ★ 高齢者相談・・・介護保険(施設入所、保険料減免等)、老人ホーム、ケア付市営住宅入居、除排雪など
- ★ 労働相談・・・労災、下請け不払い、リストラ、パート労働者の労働条件改善
- ★ 公営住宅相談・・・入居可能な住宅の紹介、家賃減免手続き支援、災害時の公営住宅入居
- ★ 教育・子育て相談・・・いじめ、不登校、就学援助、高校学費免除。母子家庭訓練給付、保育所減免
- ★ その他・・・医療費に困ったとき、カルテ公開、診療の疑問。ホームレス支援、社会福祉協議会の3万円融資の紹介、税金相談、行き過ぎた取立て、国保・税の減免、住宅紹介、仕事さがし

日本共産党生活相談所
のご案内



清水雅人 空知町1-5-2 23-7924
酒井隆裕 西町5-6-29 23-5898
共産党北空知留萌地区委員会 23-0231

市民のみなさんへ

このたび窪之内美知代市議が、本人の申し出により日本共産党を離党いたしました。それにともない、市議会における「日本共産党会派」からも離脱し、無所属議員になりました。これまで3人の市議団に対してご支援いただいた市民のみなさんの期待に背くことになり、大変申しわけなく思います。

今後は、国政、市政に対するみなさんの願いにこたえるために、2人の市議団と滝川市党組織、党員が丸となって、いっそう奮闘する決意です。今後ともご支援、ご協力をよろしく願います。

日本共産党北空知留萌区委員会、同滝川市委員会